

学校の教育目標

伝統の誇りをもつ 強く正しい興文の子

学校経営課題

- 教職員は研修校に勤務する自覚をもち、指導力を高めて教職員も児童も誇りをもつ学校づくりをする
- 教職員は人権感覚を磨き、児童のよさを認め励まして、思いやりあふれる学校づくりをする
- 教職員は教科や特別活動などの内容や方法を工夫改善し、感動と活力のある学校づくりをする
- 職員は焦点化した学校経営計画に基づいて、個々が主体的に学校運営に関わる意識をもち、積極的に学校力の向上に努める学校づくりをする

経営の方針と重点

めざす子ども像
自分から 自分と仲間のために
ひたむきにがんばる子

合言葉 「興文魂」

【方針】

- より質の高い教育を目指す学校経営
- ・全教職員による学校経営の焦点的推進
- ・一人一人の子どもに応じたきめ細かな教育指導
- ・家庭・地域との協働体制づくりの推進

【重点】

- よさを認め合い、よりよい自分・仲間づくりに進んで取組む子を育てる
- 安全でよりよい暮らしづくりと体力向上に、仲間とともにひたむきに取組む子を育てる
- 一人でも仲間とでも、より確かな学力の獲得にひたむきに取組む子を育てる

市の方針と重点

教育振興基本方針

ふれあい、まなびあい、深めあう
文教のまち大垣

学校教育振興計画基本方針

未来に夢と希望をもち、
今をひたむきに生きる子どもの育成の実現
教育指導の方針と重点

- ・安心感の中で児童生徒一人一人が「分かる」「できる」「のびる」喜びを実感できる指導を通して生きる力を育てる
- ・学校の教育目標を具現するため、児童生徒や地域の実態を踏まえた、より自立的・主体的な学校経営を推進する

興文魂をもつ教師

興文魂をもつ子ども

興文魂をもつ保護者

大垣市「子どもの誓い」

伝統の5つのカギ

思いやり五ヶ条

生徒指導 自ら考え、判断し仲間とともに助け合って行動できる子を育てる

キャリア教育 自己の生き方を見つめ、主体的に進路を選択できる能力をもつ子を育てる

特別活動 望ましい集団活動を通して心身の調和のとれた発達と個の伸長を図り、仲間と工夫あって学校生活を高める子を育てる

人権・同和教育 自分の大切さと相手の大切さを認め、自ら判断し、思いやりのある行動をすることができる子を育てる

特別支援教育 一人一人のニーズを把握し、生活や学習上の困難を改善又は克服するための適切な教育や支援により、児童の持てる力を高め、仲間とともに精一杯活動する子を育てる

健康教育 めあてをもって楽しく運動し、自ら健康で安全な生活ができる子を育てる

道徳教育 人としての生き方の自覚を深め、道徳的実践力を身につけた子を育てる

学校経営計画に基づく
焦点的な取組
(別紙)

「興文魂」の育成をめざす学年・学級経営

- ・子ども理解力の向上のための職員研修
- ・行事と常時とつないだ系統的指導
- ・「教える」「やってみさせる」「委ねる」の段階的指導と「価値付けて褒める」指導の徹底

興文魂をもつ教師を目指す「仕の掟」

- ・目指す子ども像での目標設定と評価
- ・常に子どもの側に立つ(啐啄同時)
- ・みんなで決めて、みんなで実行(一枚岩の職員集団)
- ・子ども(保護者)との約束は必ず守る 等 (別紙)

興文魂をもつ保護者への啓発

- ・子どもの良い姿を家庭に伝え、めざす方向の共有を図る
- ・機会を捉えて保護者と対話し、家庭の教育方針等の理解に努める。
- ・校報を活用して、学校の教育理念の啓発に努める

学校の教育目標

伝統の誇りをもつ 強く正しい興文の子

めざす子ども像

自分から 自分と仲間のために ひたむきにがんばる子

合言葉「興文魂」

小中連携

興文中（興文魂）

高い志と興文愛をもち

ひたむきに取り組む生徒

めざす子ども像の実現に向けた重点目標	□（心・なかま） よさを認め合い、よりよい自分・仲間づくりに進んで取り組む子を育てる ＜生活指導部＞	□（からだ） 安全でよりよい暮らしづくりと体力向上に、仲間とともにひたむきに取り組む子を育てる ＜健康安全指導部＞	□（あたま） 一人でも仲間とでも、より確かな学力の獲得にひたむきに取り組む子を育てる ＜学習指導部・研推＞
評価指標	・「自分が言われたりされたりして嫌なことを人していない」と回答する児童が90%以上 ・「自分によいところがあり、仲間のよさも取り入れることができた」と回答する児童が80%以上	・「安全や健康に気をつけて元気に生活ができています」と回答する児童が90%以上 ・「仲間と一緒に運動や活動することは楽しい」と回答する児童が95%以上	・「もっと違う方法や別の答えがないかと考える」と回答する児童が76%以上 ・「授業でわからないことがあったらそのままにしない」と回答する児童が97%以上
実現のための具体的方策	①【本物の挨拶】を合言葉に時と場に応じ、発達の段階を踏まえた挨拶を定着させる ②【仲間への思いやり】を合言葉に、互いのよさを認め合い、響き合う、温かな集団づくりを充実する ③【輝きのある掃除】を合言葉に、意味を考え、時間いっぱいひたむきに取り組む掃除を実現する	①健康安全の月目標に基づいて、健康に関する知識と実践的態度の育成を図る ②「チャレンジスポーツinぎふ」に参加し、めあてをもって体力の向上に取り組む ③よりよい生き方を求めて、自己を見つめ、考え・議論する道徳授業の充実を図る	①【勢いのある授業】を合言葉に、学習規律と「聴く・話す」の基本姿勢を定着させる ②「思考力・判断力・表現力」の育成に力点を置いた授業づくりを進める ③授業や家庭学習で、自分の考えたことが確実に残るノート作りを充実する
教師の取組	①指導部が提案する取組について、教師の率先垂範を基本に着実に実施する ②教師が、毎日、児童のよさを語る場と児童と言葉を交わす機会を確保する ③「さしすせ掃除」で姿の繰返し指導とひたむきに取り組む姿の評価を徹底する	①月目標に従って、指導の時間を確実に設け、指導を徹底する ②個や学級の実態に応じて種目内容と目標を設定し、向上を目指して取り組ませる ③道徳ノートへの記述の時間を確保し、記述の内容に基づいて確実に評価を行う	①指導部が提案する取組について、よい姿を価値付けつつ、着実に実施する ②研推が示す実践上の課題を、常に意識し、ブロック研での授業改善を進める ③学び方・ノート交流を適時的に行い、児童に目指す姿を意識させ、指導を重ねる

(4)（文化・伝統）＜各学年会＞

ふるさと興文で人・自然・文化から生き方を学ぶとともに、鼓笛や合唱等の文化的活動を通して、地域への誇りをもつ子を育てる

評価指標

・「この学校や地域が好き」と回答する児童が85%以上
・「ふるさとの授業が楽しい」と回答する児童が85%以上

実現のための具体的方策

・地域探検の時間を確保するとともに、学んだ内容を掲示したり、発信したりする活動を充実する
・【響きのある合唱】を合言葉に、年間を通して学級合唱に取り組み、保護者や地域に姿での評価を求める

(5)（働き方改革）＜業務改善委員会・教務部＞

教師が子どもたちに関わる時間と心のゆとりの確保するための業務改善の取組を「できるところから確実に」推進する

評価指標

・時間外勤務が60時間以内の月を8以上に
・「子どもにゆとりをもって接する時間がある」教師50%に

実現のための具体的方策

・家庭訪問を地域訪問に変更する
・職員会議を廃止し、運営委員会後の学年会を充実する
・職員組織でアイデアを出し合い、できるところから実践する
・メール等を活用した、業務の合理化を進める

大垣市「子どもの誓い」との関連（↓（ ）番号は重点目標を示す）

↑【 】は「伝統の5つの鍵」

自分から進んであいさつをし、人とのつながりを大切にします。(1) お互いのよさを認め合い、未来の希望に向かってひたむきに努力します。(1)(2)(3)

「水の都」大垣の豊かな自然をいつまでも守っていきます。(4) 大垣にしかない伝統・文化に愛着をもち、未来に受け継いでいきます。(4)